

府中東高校 2024年度 書道 I 年間授業計画

教科：(芸術)科目：(書道 I) 対象：(第1学年)

教科担当者：(1・2組 3・4組 5・6組) 岡本 京子

使用教科書：書 I (教育図書)

教科の目標

【知識及び技能】 書道の歴史を学び、意図に基づいて表現する技能を身に付ける

【思考力、判断力、表現力等】 創造かつ想像的な表現を工夫し、美しさを深く味わう

【学びに向かう力、人間性等】 書道に親しみ、心豊かな生活や社会を創造する態度を養う

科目の目標

【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習取り組む態度】
<ul style="list-style-type: none"> ・ 創造的な視点について理解している ・ 表現するために必要な技能を身に付け、材料や用具を使っている ・ 書道史について理解している 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の考えや感じたことを創造かつ想像的に表現することができる ・ 創作活動を楽しみ、作品を鑑賞し、感じ方や見方を深めることができる ・ 相互評価により、作品に対する判断力を深める 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会の中で心豊かな生活を営むよう主体的に求めていく。書道文化を尊重し、関わりながら自己の生き方に結びつける ・ 学習を通して、技術の向上を図る ・ 共同作品の完成に向けて力を合わせて努力する

	学習内容	題材の具体的な指導目標と評価規準	表現				評価方法			予定時数
			演習	実技	応用	鑑賞	知	思	主	
1 学期	オリエンテーション 書写と書道の違いを学ぶ 用具と用材について 創作と臨書 書道史	①オリエンテーション (評価/教材費/用具/授業課題スケジュール) ②書道と書写の違いを理解している ③用具と用材についてを詳しく理解している ④臨書と創作の違いを理解している ⑤書道史について興味を示している	○	○	○	○	ワークシート記入	作品の制作過程	課題の提出 感想・	4
	様々な書体の学習	①篆書・隸書・草書を鑑賞し、書道史を学ぶ ②作品を鑑賞し、臨書として正しく表現できている ③自分から進んで、創作活動に参加している	○	○	○	○	ワークシート記入	作品の制作過程	感想・課題の提出	6
	行書の学習 I	①行書の基本点画を学び、正しく表現できている ②楷書と行書の違いを理解している ③書道史を学び、創作活動に参加している	○	○	○	○	ワークシート記入	作品の制作過程	感想・課題の提出	16

	学習内容	題材の具体的な指導目標と評価規準	表現				評価方法			予定時数
			演習	実技	応用	鑑賞	知	思	主	
2 学期	行書の学習Ⅱ	①今までの学びを応用させ自由に運筆している ②行書作品を鑑賞し、臨書として正しく表現できている ③自分から進んで、創作活動に参加している	○	○	○	○	ワークシート記入	作品の制作過程	感想・課題の提出	12
	篆刻 楷書の学習Ⅰ	①篆刻作品の完成と共同作品 ②楷書の基本点画を正しく表現できている ③他の書体の違いを理解している ④書道史を学び、創作活動に参加している	○	○	○	○	ワークシート記入	作品の制作過程	課題の提出 ワークシート・感想・	12
	楷書の学習Ⅱ 漢字の創作	①基本点画を応用させ自由に運筆している ②作品を鑑賞し、臨書として正しく表現できている ③自分から進んで、創作活動に参加している	○	○	○	○	ワークシート記入	作品の制作過程	課題の提出 ワークシート・感想・	4
	仮名の書Ⅰ	①古筆を鑑賞し、表現効果に関心を持っている ②主体的に制作の意図や表現を感じとり理解している ③臨書により仮名の基本を学習できている	○	○	○	○	ワークシートの記入	作品の制作過程	感想・課題の提出 ワークシート・	2
3 学期	仮名の書Ⅱ	①古筆を鑑賞し、表現効果に高い関心を持っている ②主体的に制作の意図や表現を感じとり理解している ③臨書から色紙等への散らし書きの創作へと進めることが出来ている	○	○	○	○	入ワークシート記入	作品の制作過程	感想・課題の提出 ワークシート・	12
	作品鑑賞	次年度へ向けて、今年度の制作作品鑑賞し、1年間の振り返りができている	○	○	○	○	ワークシート記入	作品の制作過程	感想・課題の提出 ワークシート・	2
合計									70	